

静岡県立浜松湖北高等学校
令和4年度 第2回学校運営協議会 議事録（概要）

- 1 開催日時 令和4年11月2日（水）9：00～11：00
- 2 開催場所 本校応接室及び構内施設
- 3 議事の概要（次第）
 - (1) 校長挨拶
近況報告（学校行事、部活動等の生徒の活躍について）
 - (2) 議事
 - ア スクール・ポリシー（案）について（副校長）
 - イ 学校評価アンケート（生徒・保護者）（案）について（副校長）
 - ウ 校則について（副校長）
 - エ 危機管理マニュアル・防災計画について（副校長）
 - (3) 本校の近況
 - (4) 校内見学
 - (5) 連絡事項他

質問・意見

ア スクール・ポリシー（案）について

- ・全員一致で了承

イ 学校評価アンケート（生徒・保護者）（案）について

- ・アンケート項目に「スマートフォンやインターネット、SNS に関して適切な指導が行われている」とあるが、どのような指導を行っているか。

→HR や学年集会等で使い方の指導を行っている。また、不適切な使い方が問題となった場合には、その都度、該当学年を中心に使い方の指導を行うようにしている。今年度は新たな取り組みとして、県教委のスクールロイヤー活用事業を利用して弁護士から法的な観点により、スマートフォンやインターネット、SNS の不適切な使用の問題点を全校生徒に対して説明していただいた。

- ・「職場見学、インターンシップ、外部講師による進路講話等を計画的に実施する。」とあるが、コロナの状況下で、インターンシップを実施する場合、企業側から人数制限等の制約があり、実施するのは大変ではないか。

→インターンシップは、希望制で行っており、今年度希望者は、8名程。特に問題はなかった。また、職場見学は、就職を希望する生徒対象に行っており、今年度から2社まで見学可能としたが、特に混乱はなかった。

・「交通マナーの向上のため、適切な指導が行われている。」とあるが、どのような指導を行っているか。また、自転車の並列等は道路交通法違反になることや自転車事故で死亡事故を起こした場合は、多額の賠償金を支払わなくてはならないこともありうるということ等を含めた法律面からの指導も行って欲しい。

→自転車の交通マナーについては、年度初めに全学年に行っている。また、近隣から自転車の交通マナーについての指摘があった場合には、クラス担任を通して注意している。毎年、1年生を対象に、細江警察署の警察官を講師として、自転車の交通マナーや法律面からの講習を行っている。今後とも、継続的に交通マナーを守る、事故に遭わない、事故を起こさないための指導を行っていく。

・最寄り駅での鉄道の乗降の仕方や乗り方について、一部生徒に良くないマナーを見たことがある。学校としてマナーの徹底をお願いしたい。

→指摘があった際は、クラス担任を通して、マナーの改善を呼びかけている。今後とも継続的に指導していく。

・アンケート用紙には、その他の意見を把握する自由記載の欄はあるか。

→案では、自由記載は設けていないので、自由記載の欄を追加するように対応する。

ウ 校則について

・頭髪について、前髪が目にかからない、横髪が目にかからない等、細かく記載されているが、高校生らしく、品位を保つ身だしなみ等の記載でよいのではないか。

→本校は、就職者も多いため、就職試験にふさわしい髪形として指導している。

・生徒の意見を拾い、校則を変えていく仕組みはあるか。

・校則については、学校から押し付けしないで、生徒と一緒に校則を作っていけば、生徒も納得するのではないか。ぜひ共に作っていくシステムを作って欲しい。

→現在は、そのような仕組みはない。ただ、今後生徒会を通して生徒の意見を吸い上げていく方向で考えている。

エ 危機管理マニュアル・防災計画について

・大雨・暴風等特別警報「警戒レベル5」が在校時に出た場合の学校の対応は、どうなっているのか。

→「教育活動中止」のため下校する場合は、安全が確保できるまで学校待機とする。保護者への引き渡しや地区ごとの下校については、学校が検討することとなっている。

・令和4年9月2日（金）に浜北区で警戒レベル5が発令されたがその際、どのように対応したか。

→ライブカメラ、NHKテレビ、SNS等から情報を収集した。授業終了後、生徒が下校する際には、校内放送にて、浜北区で警戒レベル5が発令されていることを伝え、安全の確認、交通機関の確認をするよう周知した。また、絆ネットを使い、生徒、保護者に伝達した。

・災害が発生した際の生徒の安否確認はどのように行うのか。

→絆ネットを使って、アンケートを回答することで安否確認を行うことを考えている。または、ホームページ上からグーグルフォームに安否情報を入力するというものも考えられる。

・安否確認の訓練は行っているか。災害が起こってからでは遅いので、ぜひ事前に安否確認の訓練をして、安否確認ができるかどうか確かめてもらいたい。

→今のところ、行っていない。検討する。

(5) 本校の近況について

1) 部活動報告（教頭）

・新チーム以降の成果について

2) 進路（副校長）

・令和4年度就職 求人数 544 件
就職希望者数 136 人中 130 人合格（10月19日現在）

3) 地域連携

- ・地域情報誌「いなサーチ」 11月及び3月発行予定
- ・湖北イルミネーション 11月15日（火）～1月20日（金）
- ・フルーツパーク「ウインターイルミネーション」 10月22日（土）
- ・台北市立士林商業高校オンライン交流
11月11日（金）、25日（金）、12月9日（金）、13日（火）
- ・国立虎尾農工職業学校（台湾雲林県）オンライン交流 11月9日（水）
- ・MIBU フェスティバル学校ブース出展 11月3日（木）
- ・クラフトコーラ「GREEN NICOLA」商品開発協力（杏林堂）
クリスマスシーズン発売予定

4 令和4年度 学校運営協議会委員 (50音順)

名前	職業等	備考
うちやま 内山 淳基	公務員 (消防署)	令和3年度PTA副会長であり、保護者の代表として意見をいただける。
しょうじ 荘司 哲	奥浜名湖観光協会 事務局長	地域活性化のために幅広く活動しており、本校の湖北MAGICの理念である地域貢献活動に対して貴重な助言をいただける。
すずき 鈴木 まさゆき 雅之	(有)三和畜産 とんきい	令和3年度PTA会長であり、保護者の代表として意見をいただける。
たかぎ 高木 しんや 信哉	天竜浜名湖鉄道 営業課長	本校と花のリレープロジェクト、金指駅イルミネーション活動で連携して行っている企業で、地域貢献の観点から助言を得られる。
はるな 春名 すえかず 季和	(株)スズキ部品製造 管理部管理課長	本校生徒が就職している地元企業において、人事等を担当している。キャリア教育や地元企業との連携等について適切な助言をいただくことができる。
もりわき 森脇 いちろう 一郎	常葉大学 浜松キャンパス 経営学部准教授	本校生徒の志望者が増加している地元大学に勤務し、本校の教育活動や高大連携について、生徒の実態を踏まえた適切で幅広い助言が得られる。
やまむら 山村 ゆきひろ 行弘	金指地区自治会 連合会会長	本校が立地する地区の連合自治会長として、本校と地域の連携を深めるために御尽力している方であり、地域代表としての適切で幅広い助言が得られる。

5 年間計画 (年間4回・各2時間程度) (予)

回	予定	主な内容
第1回	6/3(金)	<ul style="list-style-type: none"> 学校経営計画の承認 校内見学 ※6/3(金)湖北祭
第2回	11月2日(火)	<ul style="list-style-type: none"> 中間報告① 授業見学
第3回	1月20日(金) 予定	<ul style="list-style-type: none"> 中間報告② ※1/20(金)生徒研究発表会
第4回	2月前半	<ul style="list-style-type: none"> 学校自己評価・関係者評価